

② 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むこと・・・【B3三】

[正答率：兵庫県51.7%、全国52.9%]

調査問題

【問題の概要】

将来なりたい職業について調べ、紹介し合うために、複数の本や文章などを選び、比べて読む場面。

【特に心に残ったこと】の内容に関連付けながら、【資料2（「パン職人の声」について書かれたページ）】から「喜び」について書かれている文章を取り上げて、40字以上、60字以内で書く。

[本問題に見られる課題]

- 解答の中には【資料2】から取り上げているが、谷口さんの【特に心に残ったこと】にある「お客さんが喜んでくれた時には」という部分を捉えられていないものや、谷口さんの【特に心に残ったこと】は伝わるように書いているが、【資料2】を取り上げていないものがある。
- 目的に応じて文章の内容を的確におさえたり、読み取ったことに対して自分の考えを明確にしながら発信したりすることに課題があると考えられる。



指導のポイント
文章の中で読み取ったことと関連付けて、自分の考えを書く。

[課題解決に資する学習活動] 例：4年 「動いて、考えて、また動く」(光村図書4上)

- ① 興味を持ったところについて、自分の生活や体験と関連させ、本文中の記述を引用して自分の考えを書く。
 - 右のようなワークシートや付箋紙を使って、興味を持ったところに関連する材料を構造的に整理する。
- ② 書いた文章を発表し合い、自分の考えと同じ所や違う所を伝え合う。
 - 筆者の考えや文章から読み取ったことと、自分の考えや体験などが関連付けられているかを確認する。

★筆者の主張に対して、本文の言葉を用いて自分の考えをまとめる活動を、積極的に取り入れる。

★ワークシートを工夫するなど、必要な部分を引用しながら、自分の立場を明確にして考えを表現するための手立てを取り入れる。

